

(2020年度) 第36回 函館地区一般クラブ対抗バドミントン大会 [大会要項]

函館地区バドミントン協会

- 1 **主催** 函館地区バドミントン協会
- 2 **期日** 2020年(令和2年) 12月20日(日)
- 3 **会場** 函館アリーナ〔函館市湯川町1丁目32番3号〕 ☎: 57-3141
- 4 **競技種目**

部門	種目
1部	男子団体(1MT) 女子団体(1WT)
2部	男子団体(2MT) 女子団体(2WT)
- 5 **大会日程**

【大会役員】	(検温検査場設営)(会場設営準備)
(8:00)	・選手入館→検温検査(チェックシート記入)[各チームごとに行う] ・会場設営→公開練習→(代表者:打合せ)→競技開始

※入館できるのは、あらかじめ参加者名簿に名前が記されている選手のみです。それ以外の観客の入館はできません。
(検温検査場で、本人確認のため参加者名簿と照合します)
※入館は各チームごとに順番に指示するので遅れないようにしてください。(各チームで連絡の徹底をお願いします)
(注)開会式・閉会式は行いません。
- 6 **参加資格**

①渡島・檜山・函館地区在住の一般社会人(大学生・高専生を含む)で、本年度、函館地区バドミントン協会への加盟登録済みの者。[当日登録可]
②高校生の出場については1月に行われる全道高校選抜大会への出場権を得た1・2年生によるチーム編成に限り選手強化を兼ね1部への参加を認める。
③高専生は4年生以上の者でチーム編成をして参加のこと。
但し、上記②に該当する場合は、1・2年生のみでのチーム編成により1部への参加を認める。
- 7 **チーム編成**

①1チームの構成人数は原則として6名以上～8名までとする。
②チーム編成にあたっては、「18:チーム編成」の欄を参照のこと。
- 8 **競技規則**

①本年度(公財)日本バドミントン協会の「競技規則」・「大会運営規程」・「公認審判規程」に準ずる。
- 9 **使用器具など**

①本年度(公財)日本バドミントン協会検定合格器具を使用する。
②使用球は、(公財)日本バドミントン協会検定球とする(地区協会を用意する)
③服装については(公財)日本バドミントン協会検定合格品を着用すること。
④参加者は、背面に「所属チーム」を表示すること。
(高さ6cm～10cm、横30cm以内)
〔上着へのプリント可、又はゼッケン用の布地を安全ピンで留める〕
※大会当日は本部席にもゼッケン用の布地を用意しておきます。
- 10 **競技役員**

○レフェリー(江刺家 大介) ○デビュティ・レフェリー(能登谷 芳之)
- 11 **参加料**

① 1部:種目	〔1チーム〕	(12,000円)
② 2部:種目	〔1チーム〕	(10,000円)

※参加料は大会当日に、会場にて受け付けます

12 申込方法

- ①所定の用紙（様式1：参加申込一覧）に、競技種目別に「男子は黒」・「女子は赤」記入すること。
 ②不備のものや電話による申し込みは受け付けません。
 ③「様式1：参加申込一覧」を郵送またはFAXでも可。
 ④ 申込締切日 2020年（令和2年）12月10日（木）：必着のこと
 ⑤ 申込み先 ☎042-0914 函館市上湯川町36-8
 能登谷 芳之（宛）
 [TEL・FAX] (0138) 59-3136
 ⑥大会についての問い合わせは能登谷まで連絡ください。

13 組合せ会議

- ①〔日時〕（2020年）（令和2年）12月12日（土） 13：30～
 ②〔場所〕函館大妻高等学校
 ③函館地区バドミントン協会がシード法で行う。（公開しています）

14 【参考資料】

1	前年度：クラブ対抗	各部（種目）の優勝チーム	（2019年度）（令和元年）
	1MT （1部男子）	市田組 （A）	津嶋 利章・北村 功太・田中 健太 川橋 尚斗・笠間 勇汰・千葉 佳祐
	1WT （1部女子）	遺愛女子 高等学校	森川 飛鳥・野崎 莉子・小倉 碧水・平井 温香 藤川 星風・小柳 天了・高野 真菜・千葉 胡桃

2	今年度の各大会の優勝者（含む、昇格について）	（春季一般大会・道南大会のみ掲載）
	①〔2020年度：第45回 函館地区春季一般バドミントン大会〕	【中止】
	②〔2020年度：第47回 道南バドミントン大会〕	（2020年）10月4日（日）
	1MD	竹俣 光聖 --- (教育大) --- 1WD 田中 果歩 --- (市田組) --- 岡田 浩介 --- (教育大) --- 松本 香織 --- (市田組) ---
	V-MD	吉田 裕保 --- (シニアーズ) --- 吉田 こずえ --- (シニアーズ) ---
※	春季一般大会は中止	

15 練習時間

- ①会場設営が終了次第、練習時間を設ける。
 ②各チームごとにコート指定して10分間ずつ。
 ③コートの指定については組み合わせ会議の場で調整し、12月15日以降に協会ホームページに掲載する。

16 代表者打合せ

- ①公開練習後、代表者：打合せを行うので、各チームの代表者1名は放送の指示に従い参集すること。

17 オーダー提出

- ①予選リーグ戦の初回戦については、9：30までに提出すること。
 ②以降の試合については、放送で指示するので遅れないように提出すること。

18 表彰

- (ア)上位のチームを表彰する。（1位・2位）
 (イ)三位決定戦を行った場合は3位まで。

19 チーム編成について (参加申込時の留意点)

① 人数不足について ※やむを得ない事情によりチーム編成の最低人数6名に満たない場合は、以下によるチーム編成も可とする。 (ア) 「4名編成チーム」または「5名編成チーム」での参加も可とする。 (イ) その場合、勝敗及び順位決定については、後述する「21 競技方法」を参照すること。 (ウ) 本大会に「参加申し込みをしていない協会登録済みのチーム」から1名～2名を補充して「6名編成チーム」で参加することは可とする。 (エ) 但し、補充によって7名編成チーム・8名編成チームにすることは禁止する。 〔やむを得ない事情〕 ・クラブ内の協会登録者数が6名に満たない場合。 ・参加申込時(12月10日締切)に、大会当日に人数が最低6名に満たないことが明かである場合。〔但し、締切日以降の補 及び変更は不可〕
② 同一のクラブより複数のチームを編成する場合 (ア) 同一クラブより複数のチームに分けてチーム編成することは可とする。その場合は、団体名に(A)・(B)…の識別記号を記すること。 (イ) 但し、各試合において同一クラブ内の分散化したチーム相互間での選手の貸し借りは禁止する。 (ウ) 以下、上記①の各項目に準ずる。

※ 【平成13年度：函館地区一般クラブ対抗大会：代表者会議での申し合わせ事項 (確認)】 (ア) 他チーム(クラブ)との重複登録及び年度途中での登録変更は認めない。 (イ) 地区協会主催による年間の大会スケジュールを考慮し、年間を通じた大会出場を見越して協会登録を行うこと。 (ウ) その他、協会の判断による。

20 大会当日の「代表者打合せ」での協議事項及びその他について

① 大会当日において、やむを得ない事情により欠員が生じ、必要最低人数(6名)が揃わず人数不足となった参加希望のチームの取り扱いについては以下の通り。 (ア) 代表者：打合せの前までに(又は、打合せの場)その旨申し出ること。 (イ) 申し出のあったチームについては以下の通り。 (1) 人数不足のまま「4名編成チーム」又は「5名編成チーム」で試合を行う。 (2) エントリー選手の変更を希望する。 (但し、変更する場合は同一クラブに登録済みの者で、本大会の参加申込締切時において参加選手名簿に記載されていない選手とする)〔1～2名までとする〕
② やむを得ぬ事情により大会途中(予選リーグ戦・決勝・三位決定戦及びその他の順位決定戦)で欠員が生じ、必要最低人数(6名)を欠いた場合は、以下の通り。 (ア) 「オーダー用紙の提出前」に速やかに競技委員会(本部席)に申し出ること。 (イ) 人数不足のまま「4名編成チーム」または「5名編成チーム」で試合を行う。 この場合、勝敗及び順位決定については、後述する「21 競技方法」を参照すること。 (ウ) 申し出後の試合については、「欠員の補充」についてはいかなる方法でも認めない。 (エ) 申し出のない場合は、当該チームを「失格」とし、以降の試合を行わない。 又、それ以前の試合結果については抹消する。
③ プログラム内容の訂正について

21 競技方法について 勝敗及び順位決定について

①	【競技方法について】 (ア) (一般)男女別に部門別(1部・2部)の団体戦を行う。 (イ) 各部門の参加チーム数が少ない場合は、他の部門のチームに統合して行う場合がある。 (ウ) 出場チームの(チーム編成の確認)・(1部/2部の判定)及び(組合せ方法)は競技委員会で組合せ会議で検討・協議し決定する。 (エ) 各部門ともリーグ戦による予選を行い、その試合結果により決勝戦及び三位決定戦の試合を行う。 (オ) その他の順位決定戦を行う場合もある。 (カ) 参加数により1ブロックのみの総当たりのリーグ戦で順位を確定する場合もある。 ※(ア)～(カ)については、<u>組合せ会議において競技委員会で検討しその実施の可否を決定する。</u>
②	【予選リーグの試合方法及び順位決定方法について】 (ア) ダブルス：3ペアによる団体戦とする。 (イ) 予選リーグは勝敗結果にかかわらず1D－2D－3Dまでの試合を行う。 (ウ) 「5名編成チーム」の場合は3D目において1名が重複出場する。 「4名編成チーム」の場合は3D目において2名が重複出場する。 ※但し、いずれの場合も星取り表では3D目を負けとして算定する。 (エ) 競技の進行状況により、対抗戦内の各ダブルスの試合を複数のコートに開いて行う場合もある。 (オ) 予選リーグの順位決定については、1D－2D－3Dまでの結果をすべて、勝敗数として算出して順位決定する。 (カ) リーグ戦方式で試合を行う場合の順位決定方法は以下の順で行う。 〔①勝敗→②ゲーム率→③ポイント率〕
③	【決勝・三位決定戦及びその他の順位決定戦について】 (ア) 試合形式については、トーナメント戦とする。 (イ) 決勝・三位決定戦及びその他の順位決定戦についても、競技の進行状況により対抗戦内の各ダブルスの試合を複数のコートに開いて行う場合もある。 (ウ) トーナメント戦の場合も、ダブルス：3組の試合形式により行う。 但し、下記(エ)の要領で行う。 (エ) (1)ダブルス：3組による対抗戦として、先に2組のダブルスで先勝したチームを勝ちとする。 (2)その場合、「残りのダブルスの試合(3D目)」及び 「競技の進行上、他の複数のコートに開いて同時に行っている場合残りのダブルスの試合」がある場合には試合の途中で打ち切りとする。(試合結果は、2－0となる)

22 審判団・得点係について

- ①予選リーグは、対戦するチーム同士の相互審判制で行う。
また 各チームより得点板係を1名相互に選出すること。
- ②決勝・三位決定戦及びその他の順位決定戦についても上記①に準じて行う。
- ③主審・線審・得点板係などで人数が不足する場合は他のチームにも協力を依頼する場合がある。

- 23
- ①コロナ禍の状況の中、函館アリーナ側からの要請もあり地区協会としても感染防止に万全を期したいと思います。別紙「新型コロナウイルス感染予防」を熟読ください。
 - ②11月に入り道内のコロナ感染者数が急増しています。大会前までの期間、情報などを注視していますが、組合せ会議において実施の可否の最終判断をする予定です。
(中止の場合は文書及びホームページでお知らせします。)

(2020 年度)	[令和 2 年度]	函館地区クラブ対抗大会について	(新型コロナウイルス感染予防)
-----------	-----------	-----------------	-----------------

① 諸準備

- | |
|--|
| ①感染予防用具・I Dカード→消毒液・ペーパータオル・検温器など(米林)
②競技進行用具(能登谷) |
|--|

② 大会当日	1 2 月 2 0 日(日)	[函館アリーナ]	※入館・退館についてに
--------	----------------	----------	-------------

- | | |
|---|--|
| ① | 選手の入館(8 : 0 0)
[指示係が各チームごとに入館の指示をするので遅れないように周知徹底してください] |
| ② | (1)大会当日の入館者は <u>大会運営関係者及び選手のみ可とし</u> 、それ以外の観戦者等の入館は不可とする。
(2)参加申込書により、事前に「 <u>選手名簿</u> 」を作成し入館時に本人確認を行う。 |
| ③ | 選手の入館時の手順は以下の通り [玄関口での検温検査など]
(1)選手名簿と選手本人との照合を行う。(名簿に名前のない者の入館は不可)
(2)検温及びマスク着用の確認する。(マスクのない場合は協会で用意したものを着用)
(3)チェックシートに体調等の記入をし提出する。
(4)手の消毒をする。(消毒液は地区協会での用意)
※マスクは館内では常に着用し、各試合の始まる直前に外すこと。 |
| ④ | 選手の退館及び再入館(一時退館に伴う)について
(1)退館する場合は玄関口の係員に申し出ること。
(2)再度、入館する場合は上記③(1)～(4)に手順に従って入館すること |

③ 大会運営について	(競技方法) (審判) など
------------	----------------

- | | |
|---|---|
| ① | 入館後の流れは以下の通り
(1)(入館)→(会場設営)→(公開練習)→(代表者打合せ)→(競技開始)
(2)開会式及び閉会式(賞状授与)は行わない。
(3)賞状は結果が分かり次第、随時授与する。(本部席脇にて) |
| ② | 練習時間について
(1)会場設営後に練習時間を設ける。(各10分ごと：3～4交替制)
(2)各チームごとにコートを指定して行う。
(3)組合せ会議後に「練習割り当て表」を作成、協会ホームページに掲載する。
[12月15日以降の予定] |
| ③ | オーダー用紙の提出について
(1)予選リーグ戦の初回戦の試合のオーダーは、9 : 30までに提出すること。
(2)以降の試合については、放送で指示するので遅れないように提出すること。
(3)「5名編成チーム」及び「4名編成チーム」については、第3Dにそれぞれ1名または2名の重複選手名を記入して提出すること。 |
| ④ | (1)競技スペースには当該試合の団体選手以外は立ち入らないこと。
(監督・コーチ用の椅子は置かない)
(2)各試合とも放送で呼ばれてから1階：アリーナ内に入場してください。 |

⑤	審判団(主審・線審)について (※コロナ予防方法について) (1)予選リーグ戦については、対戦するチーム同士の相互審判制で行うこと。 また、各チームより得点板係を1名相互に選出すること。 (2)決勝・三位決定戦及びその他の順位決定戦についても上記(1)に準じて行う。 (3)線審・得点板係は簡易ゴム手袋を着用し、試合終了後は主審用携帯カゴ内のポリゴミ袋に捨てること。また、手順に従い線審用のイス及び得点板をアルコール消毒すること。 (4)シャトルは1ダースごとに筒のまま主審が持参するので選手が1個ずつ取り出すこと。 (シャトルを直接手渡しすることは避ける)
⑥	(1)コートサイドには、選手が使用するカゴやドリンクケースを設置せず各自持参させ、飲み物も各自バッグに収容させる (抜粋：新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン)
⑥	(1)団体戦ベンチサイドのからの声援は不可とし、拍手のみに限定する。 (2)2階観客席において、自席を移動しての応援や手すりからの応援はしないこと。 (3)自席を移動しての写真撮影・ビデオ撮影はご遠慮ください。

④ 大会場の使用について

①	(1)換気のため随時アリーナ内の非常口を開放します。 (2)ゴミは持ち帰りとします。 (3)トイレに消毒液を設置する。(地区協会で用意)
---	---

⑤ 函館アリーナ (館内図)

